

# リポートニュース

令和5年9月号 NO.256

一昔前は、輸出車両は10万円以下の低年式車両が主流でしたので、輸出中古車のパーツ類は、解体事業者が供給をしていました。やがて輸出先の経済力が強くなるにつれ新車から4～5年落ちの国内中古車市場と競合した高年式車が主流となっています。このため事故車や水害車などから発生するパーツ類が絶好のターゲットになります。外装パーツでは、損傷個所の少ない高品質のパーツに需要が集中、リノベーターにも注目が集まっています。ところがバイヤーが欲しい車種は、輸出台数の多い人気車種に集中するため、これらのパーツ類は取り合いの様相です。そこで日本人バイヤーは、外国からのオーダーを受け、Yahooなどで部品を調達してまとめて輸出する形態をとっています。毎年120万台を超える中古車のアフターマーケット市場は、熱い市場となっています。

## 豆知識 ミツビシ ekクロス スペース B34A R2.3～ と 日産 ルークス HWS B44A R2.3～ 兄弟車のテールの相違点

	刻印	下部 ガーニッシュ部分
ekクロス スペース	1146 - 408	細い
ルークス HWS	1146 - 406	太い



ekクロス スペース



ルークス HWS

刻印での判別をおすすめします。

## 豆知識 トヨタ シエンタ MAPC10,15 R4.8～ グレードによるヘッドライトの相違点

グレード	ヘッドライト相違点
「X」、「G」	2灯式 LED ライト
「Z 専用」	Bi-Beam LED ライト



2灯式 LED ライト



Bi-Beam LED ライト

## 豆知識 ホンダ ヴェゼル RV3、RV5 R3.4～ グレードによるヘッドライトの相違点

刻印	グレード	ヘッドライト相違点
「J2」	e: HEV PLaY 専用	マニュアルレベリング機構装着
「J0」	e: HEV X 専用とガソリン車	
「J3」	e: HEV Z 専用	フルLED、オートレベリング機構、LED アクティブコーナリングライト付

※刻印で違いを把握してください。



X 専用・ガソリン車 「J0」



Z 専用 「J3」



刻印 「J3」

## 地球沸騰化の異常気象

日刊自記事から抜粋

日本の気象観測が始まって以来、2023年は最も暑い年になるといわれている。連日35度以上を記録する「うだるような暑さ」は日本だけではなく、世界各地も熱波に襲われている。大気に加え、海水も温められているので、南半球では8月は真冬であるが、南極の海水面積も減少傾向が続き、こちらも観測史上、最大の減少ペースという超特異現象である。多くの科学者が、地球温暖化の現象と分析している。国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と警告する。この沸騰を鎮めるには、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出実数ゼロ）だけでは、足りないだろう。「将来ではなく今、目の前の温室効果ガスを減らすことも重要だ」と話している。強い危機感が伝わってきた。



## 言葉の泉 マモル心が、身をまもる！

マ: マナー モ: モラル ル: ルール 良識、見識のある人は守られるということです。今、ビッグモーターが保険金不正請求で新聞をにぎわしています。「長」のつく名の人の資質が問われています。

## テント倉庫の張替え工事

25年前、ヘッドライトの補修作業に本格的に乗り出したときに、保管場所として建設したテント倉庫のシートを張り替えることになりました。強い風雨の時に壁伝いに水がしみてくるようになったためです。テントの色もグリーンの為、室内は暗く、一日中照明が必要になっていました。今回の張替えを機に、白いテントに変え、節電効果も狙っています。9月初旬には完成の見通しです。



## スクラップ発生比率と回収事情

鉄スクラップは、逆有償にもかかわらず定期的に回収されますが、有償回収のプラスチック類は、業者の回収が追いつかずにすぐに溜まってしまいます。大型化の傾向にあるグリルは、入荷検品時にあらたに取り付爪の欠損、メッキヒビ割れ、キズ、剥がれ、などが見つかり、最も多くのスクラップ数を出します。スクラップ率は、鉄ものの15倍、ヘッドライト類の4倍となっています。このためスクラップ置き場は、常に満杯の状況が続きます。集荷する資材部員と入荷検品作業者との「基準」のすり合わせを絶えずおこない、信頼できるパーツの生産に努めています。



## 取扱いアイテム

軽微な事故で新品交換したホイールなどですが、スクラップにするのは心苦しいので「越谷さん」修理したら！と声を掛けられます。アフターマーケット市場ではホイール補修工具などが販売されリビルト作業が行われていますが、当社では、軽微なスリキズ程度の交換済みホイールのみを集荷して、美化作業して商品化しています。純正ホイール4本セットの1本分ですが、自損事故に使用するのであれば十分な商品です。お試しください。



## 今月のカイゼン例

現状：塗装課では、メインのバンパー以外にもアンダースポイラーなどのエアロパーツ類も出荷しています。こうした小物類の梱包は、梱包材が置いてある横の専用のデスクで作業していました。



改善：バンパーの補修作業台の上に厚手の段ボール版を置いて作業することで、補修が終わった商品をその場で梱包ができるようになった。

結果：長尺のエアロ類などの移動時に商品の損傷を避けることができた。また、広いスペースで作業できるので効率化につながった。

## 応援歌 「なぜ、能力が勝る者が負けたのか」

イソップ物語の「ウサギとカメ」。途中ウサギが居眠りをしたことで、カメが先にゴールをして勝利を収めた話。この話から学べる教訓はいくつかあります。うさぎは、足が速いカメに負けるはずがないと、能力を過信した結果、途中で居眠りをして負けました。すなわち、ウサギは、カメを見て走っていた。カメは、ゴールを見て走っていた点の違いです。ゴールをしっかりと見据えることの重要性が学べます。京セラの稲盛和夫氏は、「人生を歩き始めるという



ことは、海図もない大海に漕ぎ出してゆくもの。目標が決まっていなければ進んでいるのではなく、さまよっているだけになる」。そのために目標を設定し、最後までやり抜くことが大切と説いた。自分の能力に自信を持つことは大切ですが、過信せず目標に向けて努力したら、物語の結末は大きく変わらぬと思う。 日刊自記事抜粋

